



1_山内小学校の会場では家族も決勝を見守りました。 2・3_庄原市民会館の会場では金メダル獲得後の金藤選手のインタビューを見て思わず涙ぐむ人も。 4_会場内には市内全小・中学校の児童・生徒からの応援メッセージが印刷された横断幕が飾られました。 5_金藤選手の同級生の皆さん。右から吉川愛里さん、谷岡英子さん、前藤有未さん、柳田麻乃さん。 6_巨大なクラッカーで金メダルを祝いました。 7_1着でのゴールに会場が沸きました。



また、中学校のときの同級生の柳田麻乃さん（板橋町）も一緒に応援にかけつけており、「金藤さんが金メダルを取ってうれしいです。庄原市の誇りだと思っと思っています。おめでとうございませう。そしてお疲れさまでした。すばらしい瞬間に応援できて幸せでした」と一緒に喜んでいました。

パブリックビューイングで分かち合った感動

市では、庄原市民会館で、8月11日の予選と準決勝、8月12日の決勝のパブリックビューイングを開催し、金藤選手の活躍を祈りながら、応援グッズを手にとりながら応援を送りました。また、金藤選手の古里の山内町でも、山内自治振興区主催のパブリックビューイングが開催され、金藤選手の姉・前岡由紀さんや兄・金藤康宏さんなど家族をはじめとし、地域の皆さんと一緒に応援を送りました。



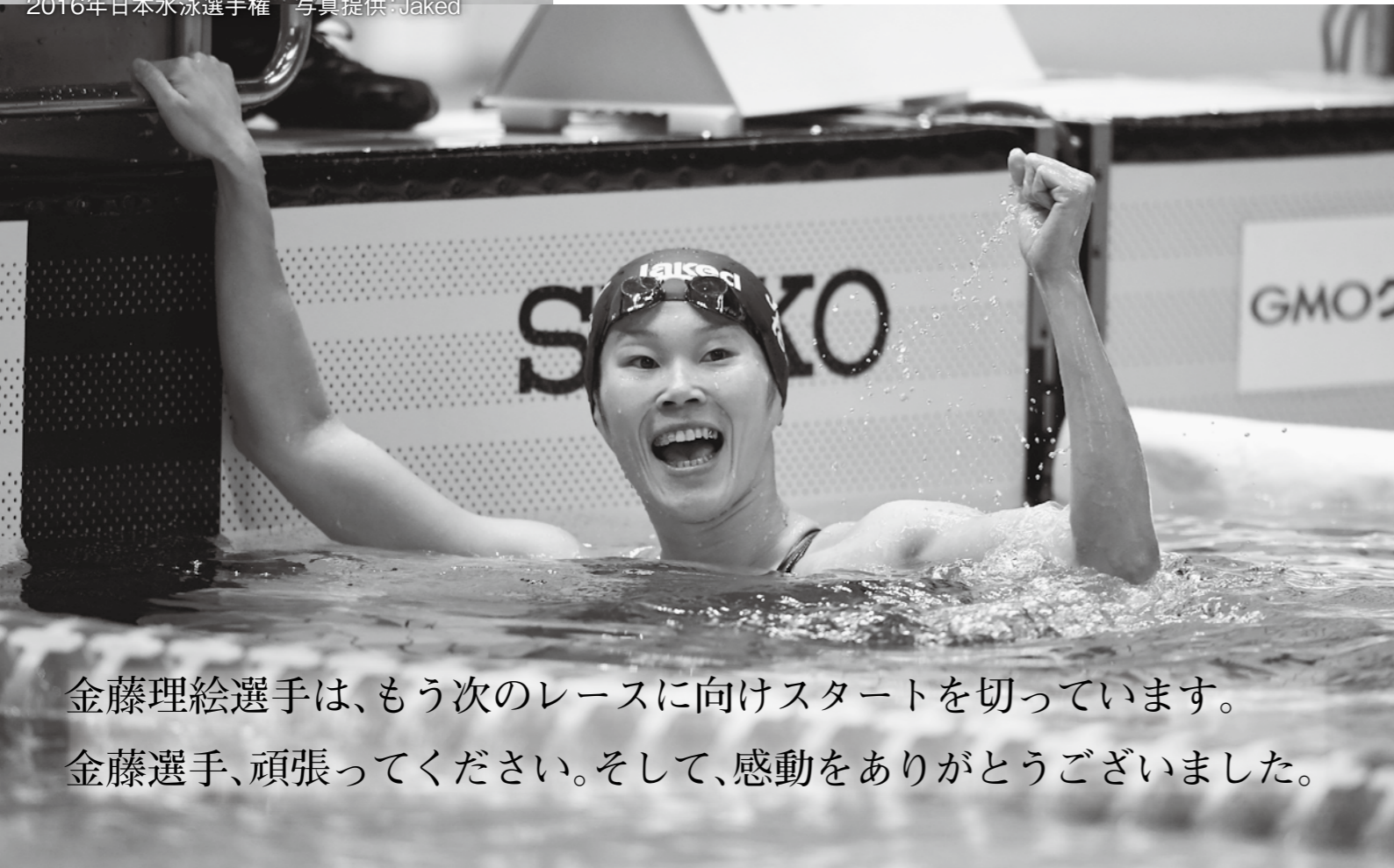
金メダルおめでとう！

金藤理絵選手！

8月12日、山内町出身の金藤理絵選手（Jaked）が、リオデジャネイロオリンピック競泳女子200メートル平泳ぎに出場し、2分20秒30で金メダルを獲得しました。つらい時期もありましたが、努力で乗り越えた金藤選手。本当におめでとうございます。（写真：2016年日本水泳選手権、写真提供：Jaked）



2016年日本水泳選手権 写真提供: Jaked



金藤理絵選手は、もう次のレースに向けスタートを切っています。
金藤選手、頑張ってください。そして、感動をありがとうございました。

金藤理絵選手の母 富士子さんにインタビュー

今回のリオデジャネイロオリンピックでは、小学生の応援メッセージカードや応援メッセージ入りの横断幕をはじめ、いろいろな形でたくさんの人から応援していただき、心から感謝しています。

今回、予選から決勝までリオデジャネイロへ応援に行ってきたが、現地では「レースに集中させたい」とのコーチの考えから、決勝が終わるまで理絵には会えませんでした。決勝の後、クールダウンやドーピング検査などがあり、長い時間待ちました。「会えないかもしれないけど」と思いながら、オリンピック会場のサブプールに行ってみると、短い時間ではありましたが、理絵に会えたので「おめでとう」と一言声をかけ、金メダルを持たせてもらいました。金メダルはずっしりと重かったです。次の日は少し



金藤理絵選手の母
金藤富士子さん(山内町)

ゆつくり会えるかと思っていまして、取材などで忙しく、会うことができませんでした。

北京オリンピックが終わってからは、ロンドンオリンピックで金メダルを獲得することを目指していたのに、腰の故障もあり記録が出ないことなど不安をかかえながら練習を重ねてきましたが、世界大会などでもメダルに届かなくてショックだったと思います。理絵が自分でもやるうと決めたことはいえ、涙が出るほどの努力を重ねてきたと思います。「水泳をやめたい」と言ったことなどありました。ほかにやりたいことなど先の見通しがあつて「やめたい」と言うのであれば仕方がないと思いましたが、「やめてどうするの」「理絵の泳ぐ姿を見ていたい」「でも本人が最終的には決めること」となど、親として思いを伝えました。あれからいろいろな思いを乗り越え、強い気持ちを持って再び世界に挑戦してくれました。

世界という大きな舞台で、金メダルをとることができて感動をもらい、本当にうれしかったです。諦めないで努力することの大切さを、わが娘が身をもって教えてくれました。理絵には「ありがとう。私は幸せ者のお母さんです」と言いたいのです。娘に本当にたくさんの応援をいただき、ありがとうございます。

金藤理絵選手からのメッセージ

金メダル獲得まで大変だったこと

結果が出なかったり、目標がなかったり、年齢の近い人もどんどん引退していく中、きついトレーニングを続けなければならなかった時期に、自分のモチベーションを維持するのが難しかったです。

金メダルと分かった瞬間

信じられないという実感があまり湧きませんでした。「本当にこのタイムで優勝しているのだろうか」「本当に私が優勝したのだろうか」という気持ちが大きかったです。

市民の皆さんへ

深夜の予選から応援していただき本当にありがとうございます。地元の方々や応援していただいたお陰で金メダルを取ることができました。そのレースをたくさんの方々に見ていただいで本当にうれしいです。

リオデジャネイロオリンピックを振り返って

たくさんの方に応援・支援していただき、本当に私は幸せ者だと思えました。また私の泳ぎや、これまでの私の過程が少しでも誰かの役に立ってくれたら本当にうれしく思います。

市長からのメッセージ

金藤選手が、金メダルを獲得されました。私自身、金藤選手のこの快挙に大変興奮しております。皆さんも同じお気持ちではないでしょうか。

金藤選手は、平成17年の合併以降では、庄原市初のオリンピック出場選手であり、初めてのメダリストです。本市といたしまして、大変誇らしく思っております。市民の皆さんとともに、本市出身である金藤選手の快挙を喜びたいと思っております。今回のメダル獲得は、庄原市にとって、明るく元気の出る出来事であり、金藤選手の頑張りや負けまいように、本市も元氣よく頑張りたいと思います。

また、庄原市といたしまして、今回の金藤選手の快挙、そして、これまでの競泳人生における輝かしいご功績をたたえ、庄原市市民栄誉賞を授与することと決定しました。

